

co-op

サステナブル

サステナブルな原料を使って
おいしい、うれしいが「未来につながる」『コープサステナブル』シリーズ化

環境や社会に配慮した主原料を使った商品を認定する認証マークの種類が増える中、共通ロゴマークをパッケージに表示してシリーズ化しました。これまでよりも組合員がこうした商品を「見つけて選びやすく」することで、「持続可能（サステナブル）」な社会実現につながるSDGs・エシカル消費を一層発展させることにつながります。

今後、パッケージの変更を行いながら順次『サステナブル』シリーズ商品が増えていきます。身近な商品を手に取り、利用することで誰かの笑顔につながる『コープサステナブル』シリーズ。みなさんの優しい選択が、誰かの笑顔をつくりまします。いま、世界ではどんな問題が起きているのかをみてみながら、あなたにお勧めのサステナブル商品を探してみましよう！そして、私たちの社会が持続可能なものになっているのか、みんなで考えてみましょう。

生産者 サステナブルな生産

メーカー・生協

心を込めて良い商品づくり

組合員

ロゴマークを「選んで」利用

3つのテーマでデビュー

「未来につながる」生産、資源活用へ

海の資源を守る

森の資源を守る

大地の力を生かす
Organic

7月
おうちでつどい 試供品

古今東北
青森県産
ほたて貝殻使用
洗って使える
ほたて箸
本体 200円
(税込 220円)

廃棄されるほたて貝殻を主原料としたバイオマスプラスチック。メイドイン Japanで、繰り返し使える環境に優しい割りばしです。ささくれやとげにならない安全安心を考えて作られた商品です。SDGsの取り組みにもなります。

コープヌードル
しょうゆ 71g
本体 98円
(税込 105円)

1971年に誕生し、ヒットした日清食品のカップ麺。“コープでもその味を組合員に提供したい”というこだわりを込めた「コープヌードル」が生まれました。種フライ油にRSPQ認証パーム油を使用しており、持続可能なパーム油の生産に貢献しています。サステナブル商品です。

※報告書提出後、3週間以内をめどに
試供品をお渡します。

実は、プラスチックごみの約9割がリサイクルされずに、毎年800万トン以上のプラスチックが海に流れ込んでいます。その数は、2050年には魚の数よりも増えるといわれています。そして、その一部は、紫外線・海流・波でマイクロプラスチックという細かい破片になって、有害物質が付着し、魚や鳥が食べて、その魚を人間が食べることが問題視されています。

A 魚が大好きだから、とても心配

B プラスチック以外の問題にも興味がある

START

最近目にするが増えた世界中が取り組む「持続可能な開発目標（SDGs）」。どんなことを目標にしているか知っている？

A よく知っている

B 聞いたことはあるけど…

A 仕方がないのかな…

B 世界中に公平に分配すべき！

世界には、貧困や戦争・紛争などの理由で学校に行けない6～14歳の子どもが約1億2400万人もいます（2019年現在）。教育を受ける機会がないまま大人になり、文字の読み書きが出来ない人は、世界中で約7億5000人に上り、世界の15歳以上の6人に1人もいます。また、貧困の中で生きていくために、小さな子どもが教育を受けないまま労働力の一部として使われ、大人になっても年齢に見合わない低賃金で働かなければならず、更にその人々が自分の子どもを労働力として利用するという連鎖が続いています。

A でも、自分と関係があるのかな？

B みんなが教育を受けられればいいのに…

世界で一番使われている油は「パーム油」。アブラヤシから取れる「植物油」です。洗剤・化粧品・食品や医薬品、アイスクリームなど様々なものに使用されていますが、「植物油」と表示されるため「見えない油」とも言われます。この世界の中で使われているアブラヤシ生産の為に森林伐採が行われ、生物の多様性が失われるなどの環境破壊が大きな問題になっています。

A オランウータンなどたくさんの動物たちを助けたい

B 私たちは、どうしたらいいの？

今、世界には196の国が存在します。その中で開発途上国と呼ばれているのは140カ国。なんと、世界の国の7割以上が開発途上国なのです。特に開発の遅れた47カ国は「後発開発途上国」とされ、長い間貧困に苦しんでいます。

A 日本とは関係ないかな…

B 私にできることはあるのかな？

労働力の搾取については、生産者の問題よりも消費者の意識が問題とも言われています。消費者が「公正の保証」をされた商品を買って「自分も問題解決に役立つことが出来た」と感じられることが大切です。消費者が環境問題や温暖化などに、自分の生活が地球に悪影響を与えていると認識することが重要です。

A そうだね。気候変動も気になる

B フェアトレード（公正な取引）って大事だね！

日本でほぼ栽培されないために、製品化されたものを輸入している“綿”。私たちが身に着けている衣服の代表的な原料の一つですが、世界生産量の80%がインドや中国、ウズベキスタンなどで生産されています。中でもインドは世界最大の綿の耕地面積を持ち、生産量世界第2位。それと同時にインドの綿やその種子の生産地で多くの子ども達が劣悪な労働条件で働かされています。多くの綿生産国では畑で使用する有害な農薬による土壌汚染や地下水の汚染、健康被害、低賃金労働、児童労働などの問題があります。特に児童労働は深刻で、学校にも通えず長時間働かされている子どもが約40万人いるといわれています。

少し高いけど、オーガニックコットンの製品を選びたい！JASマークがついた商品を選ぶ

世界の水産物の漁獲量は50年間で2倍に増えています。また、人間が魚を獲りすぎた結果、1990年以降海で獲れる魚の数が減り、養殖による生産が一気に増えました。養殖は、抗生物質やワクチン、消毒が使用され環境汚染につながっています。

A 認証マークがついた商品を選ぶ

B 網に絡まる動物のことも聞いたことがあるよ

漁をする際に使用されるのが網や針などの漁具。これに絡まって命を落とす生き物も沢山います。これを混獲といいます。世界では毎年約30万羽の海鳥、約25万頭のウミガメ、30万頭のイルカやクジラが漁の網に絡まり、その多くが商業的に価値がない命とみなされ捨てられています。

A 助けてあげたいっ！

B 海以外の生き物についても知りたい

地球の地表は7割が海・3割が陸地で、陸地には森林や草原、砂漠など様々な地形からなる生態系が存在します。そして、これらの生態系は私たちが生活する上で必要なたくさんの恵みをもたらしてくれています。しかし、一方で人間の社会や経済活動で森林が伐採され生態系が崩れ大きな影響を受けています。現在、世界では1分につき約25%の森が失われているのです！

A 認証マークの付いた商品を買って森や生き物を守りたい

B 気候変動についても知りたい

森林は気候変動にも大きく関係しています。樹木は育つ過程で空気中にある二酸化炭素を取り込んで大量にたくわえています。しかし、火災や伐採で森林が失われると空気中にある二酸化炭素の取り込みが出来なくなり、空気中の二酸化炭素濃度が高まり気候変動、地球温暖化が助長され、異常気象による水害、森林火災の長期化などの被害が起こりやすくなります。世界の温室効果ガス排出量の約11%は森林が農地などの用途に転用されて起こった森林破壊が原因とされています。

A 認証マークの付いた商品を選んで、少しでも力になりたい

B 森林と、そこで生きる全てのものを守りたい

あなたにおすすめの
サステナブルシリーズは？

co-op

サステナブル

未来につながる魚を選ぶ
海の資源を守る

SDGsの目標 14 海のいのちを守ること

持続可能な社会の為に、海や海の資源を守り、持続可能な方法で使うことが大切です。
この目標を達成するために、世界の国々が合意したこと
・海の汚染の多くは陸上の人間の活動が原因です。海の汚染を減らします。
・法律に反する漁業や魚の獲りすぎなど、海の環境を破壊するような魚の獲り方を禁止する法律を作ります。
・貧しい国や、小さな島々に対して、海の資源をきちんと保護・管理できるように支援します。

MSC

MSC認証

ASC

ASC認証

BAP

BAP認証

エコマーク

エコマーク商品

原料の魚は全て、持続可能（サステナブル）であるとして認証された漁業で獲られた水産物です。

co-op

サステナブル

未来につながる森の循環を目指して
森の資源を守る

SDGsの目標 15 陸のいのちを守ること

陸のエコシステム（生態系：自然の生き物と、生き物が暮らす環境とが、バランスよく成り立っている仕組みのこと）を守り、再生し、持続可能な方法で利用する。森林をきちんと管理し、砂漠がこれ以上増えないようにし、土地が悪くなることを止めて再生させ、生物多様性（たくさんの種類の生き物が複雑に関わり合い、様々な環境に合わせて生きていること）が失われることを防ぎます。
この目標を達成するために、世界の国々が合意したこと
・国際条約（国と国との間の約束）に従って、砂漠や熱帯雨林などのエコシステムを守ります。
・森林を再生させることを目指して、森林破壊を減らし、木を植えます。
・絶滅危惧種を一刻も早く保護します。保護の対象となっている動物や植物を違法にとったり、売ったりすることをやめます。先住民族（その土地や地域に元から住んでいた人々）の人たちと協力します。

FSC

FSC認証

PEFC

PEFC認証

エコマーク

エコマーク商品

主原料は森林の適切な管理に配慮して作られた農林産物や再生紙を使用しています

co-op

サステナブル

未来につながる豊かな大地を
大地の力を生かす organic

SDGsの目標 12 責任を持って生産し、消費すること

持続可能な方法で生産し、消費する。
この目標を達成するために、世界の国々が合意したこと
・国際的なルールにしたがって、空気や水、土を汚さずに、有害な化学物質（自然界に存在せず、人の手で科学的に作られたもの）が管理されるようにします。
・大企業が、責任を持ち、情報を公開し、環境に優しい活動を行うようにします。
・人々が自然と調和した暮らしに関する知恵や知識を得られるようにし、持続可能な生活習慣に必要な情報や手段を提供します。
・1人あたりの捨てられる食べものの量を、世界全体で半分にするよう、人も企業も取り組みます。
・3Rを通して、廃棄物（不要になって捨てられるもの）を減らします。

JAS

JAS認証

主原料は農業や化学肥料に頼らずに、環境負荷の少ない農法で栽培されています。

※参考：「私たちが目指す世界」ハンドブック

— 2 —

— 3 —

※3R（リデュース：ゴミを減らすこと、リユース：一度使って捨てるのではなく何回か使うこと、リサイクル：もう一度資源に生まれ変わらせること）